

播磨町児童発達支援センターの目指すべき方向性

1. 播磨町の課題

- ① 切れ目のない支援体制の構築
- ② 療育事業の人材確保
- ③ つながりやすく、わかりやすい相談窓口
- ④ 不登校や引きこもりの子どもたちの増加への対応
- ⑤ 保育教育施設、小中学校、事業所等の地域支援の職員のスキルアップと支援体制の構築
- ⑥ 医療的ケア児の療育等の受入れ

2. 播磨町児童発達支援センターの目的

- ① 地域の中核的な療育支援機関として、「播磨町こども支援センター」と連携しながら、18歳までの子どもとその家族に対し、切れ目のない支援を行う
- ② 保育所等訪問支援等により、地域支援に取り組み、地域の療育の向上、子どもたちの地域社会への参加の推進を行う

3. 播磨町児童発達支援センター開設までのタイムスケジュール

資料3-1 参照